

第23回 全国街路事業 コンクール応募資料

平成23年2月

応募者名: 仙台市建設局

事業の名称: 川内南小泉線(安養寺工区)道路改築事業

実施都市名: 仙台市

事業目的

仙台市では、安全・安心のまちづくり及び、地下鉄などの軌道系交通機関を基軸とした、まとまりのあるコンパクトな市街地形成を目的として、骨格幹線道路網となる3環状12放射状線の都市計画道路整備を進めている。本事業では既に供用済である区間を接続することにより、環状線の一部を形成することを目的として実施した。

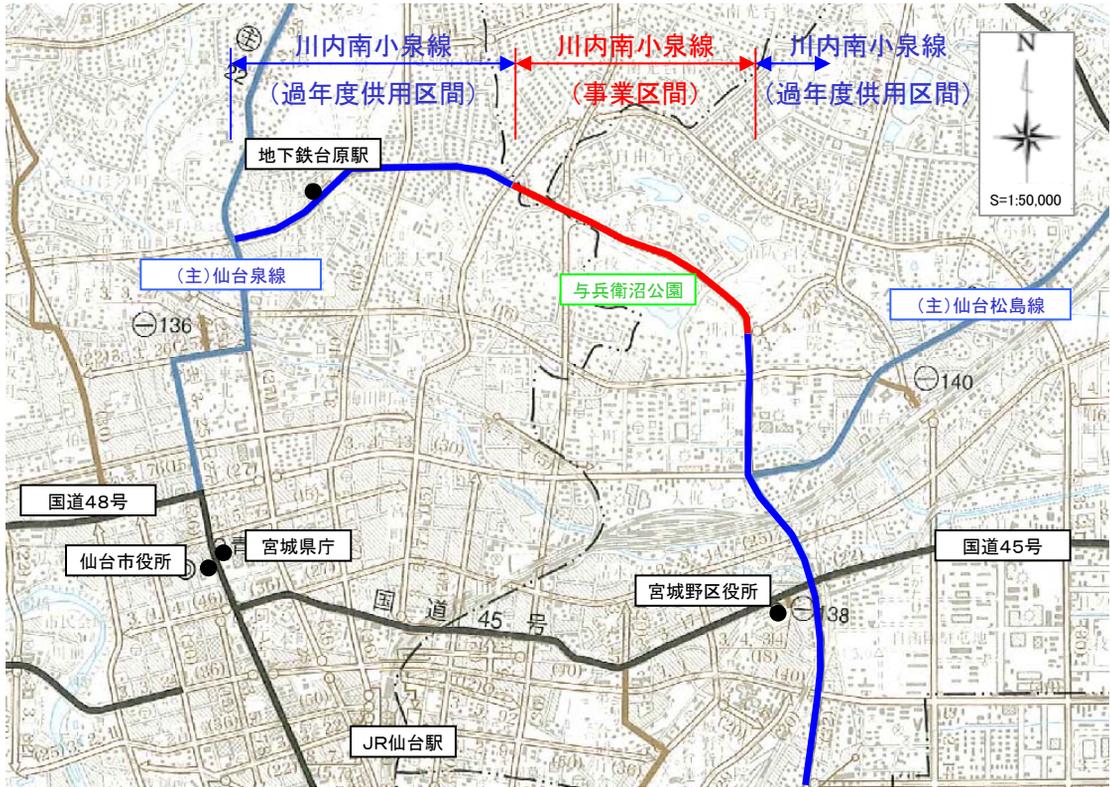
事業概要

事業名称:川内南小泉線(安養寺工区)道路改築事業
路線名:都市計画道路 3・2・12 川内南小泉線
事業箇所:仙台市青葉区小松島四丁目～宮城野区柊江
事業延長:1,722m
幅員:36.0m
事業費:約146億円
事業実施期間:平成2年～平成21年

本工区に近接する与兵衛沼公園(風致公園)には、準絶滅危惧種であるオオタカが生息するなど、多様な生態系が形成されていることから、小動物の路上事故防止のため、道路境界部に進入防止柵を設置すると共に、周辺環境との調和を図るため、切り土部の擁壁に、緑化(植栽)ブロックを採用した。

また、本工区内で発見され、文化庁等より国史跡級との評価を得た遺跡(与兵衛沼窯跡)保護のため、橋梁形式に構造変更を行うなど、環境、歴史に配慮した事業を実施した。

事業位置図

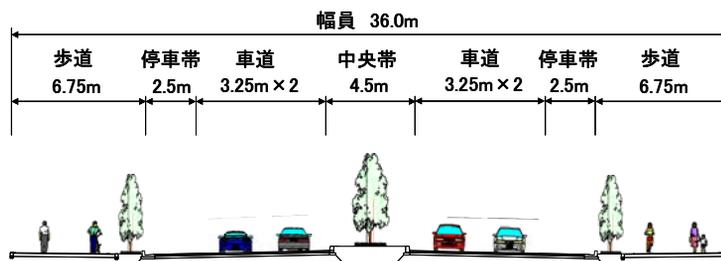


全体図(平面図・側面図・横断面図)

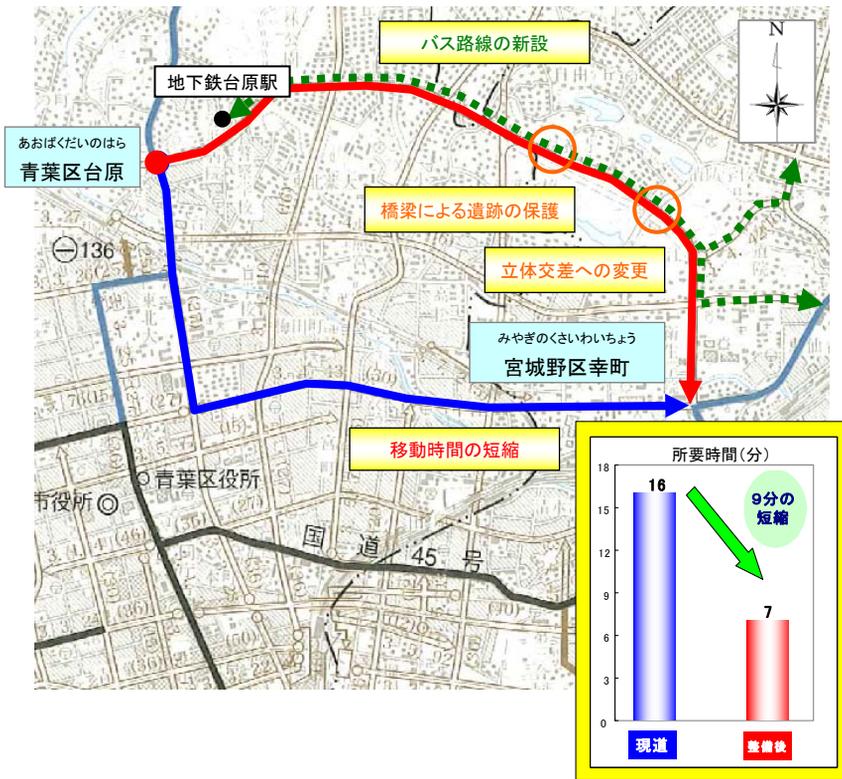
【平面図】



【標準横断面図】



川内南小泉線の整備効果アピール資料



【遺跡保護橋梁部】



恒久的な保存対策に向けて、簡易覆土による埋設保存中

【平面→立体交差変更部】



○事業概要

事業名：川内南小泉線(安養寺工区)道路改築事業
 路線名：都市計画道路 3・2・12 川内南小泉線
 事業箇所：仙台市青葉区小松島四丁目～宮城野区柗江
 事業延長：1,722m
 幅員：36.0m
 総事業費：約146億円
 事業期間：平成2年～平成21年

「整備効果」

- ・本事業により、仙台市北部(青葉区台原)と東部(宮城野区幸町)との移動に際し、約10分程度の時間短縮が図られた。
- ・仙台市東部と仙台市営地下鉄台原駅を結ぶバス路線が新設され、軌道系を中心とした交通体系の確立に寄与した。

「その他の事業効果」

- ・本工程内で発見され、文化庁等より国史跡級との評価を得た遺跡(与兵衛沼窯跡)保護のため、橋梁形式に構造変更を行い、歴史・文化に配慮した事業を実施した。
- ・本工程内に2箇所の交差点を予定していたが、住宅地内への通過車両の流入を懸念した地域の声を受け、1箇所を平面交差から立体交差に構造変更を行った。
- ・小動物の路上事故防止のため、道路境界部に進入防止柵を設置すると共に、周辺環境との調和を図るため、切り土部の擁壁に、緑化(植栽)ブロックを採用した。
- ・住宅地に近接した法面の植生に関して、地域より景観配慮を求められたため、雑草抑制効果がある景観植物による被覆を行った。

事業前写真

平成18年8月撮影

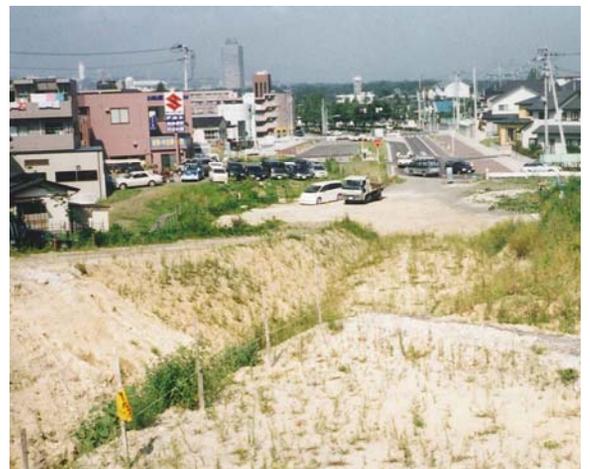


文化財発掘前

平成20年8月撮影



平成14年8月撮影



事業後写真

平成22年5月撮影



平成22年5月撮影



平成23年1月撮影

